

平成 26 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	10	02	01	0401	小学校施設維持事業	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-2	学校教育の充実			
	施策	4	教育環境の充実			
目的	学校施設の利用環境整備					
対象	小学校施設					
意図	安全・快適に施設利用できる環境を確保する。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<input type="checkbox"/> 施設維持修繕 学校施設要望等による修繕、病虫害防除、補修資材購入 <input type="checkbox"/> 施設長寿命化（大規模改修） キュービカル改修・エアコン設置工事(桜台小、湯本小) 湯口小学校屋内運動場屋根改修工事 南城小学校北校舎屋上防水工事 プールトイレ改修工事(新堀小、八重畑小)						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会		
		後援・協賛		補助・助成		
事業協力・協定		委託				
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
①	維持修繕学校数	校	計画	19	19	
			実績	19	19	
②	職員室・保健室冷房設置率	%	計画	11	21	
			実績	11	21	
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
①			目標			
			実績			
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
目的妥当性	公共関与の妥当性	・学校設置者である市が関与する必要があり、修繕箇所把握や業者選定等、他では出来ないことから主体的に取り組む必要がある。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	
	<input type="checkbox"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	・計画的な維持修繕を行っている。
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	
	<input type="radio"/> 向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	・PTA等による奉仕活動や廃校からの機器・資材等の移設、工法の工夫等により限られた予算を有効に活用している。
	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある	
	<input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある	
	<input type="radio"/> どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	・各学校からの要望をもとに現地調査を行い、緊急度を見極めながら実施している。
	<input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある	
	<input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある	
	<input type="radio"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
・施設維持修繕は、各学校からの施設修繕要望等を踏まえることにより、細部にわたって児童の安全な学習環境が確保されている。 ・大規模改修（施設長寿命化）については、適切な時期に改修することにより本体施設の長寿命化や維持費の軽減につながるものである。		

平成 26 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-T	事業名
一般	10	02	01	0401	小学校施設維持事業

単位：千円

		25年度 決算額(A)	26年度 決算額(B)	27年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		143,600	189,564		45,964
財源内訳	国・県	27,969	53,584		25,615
	地方債	36,700	73,100		36,400
	その他		36,158		36,158
	一般財源	78,931	26,722		△ 52,209

事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰返	<input type="radio"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	--	----------------------------	-----------------

部経営方針における目標

夢と希望をもち、たくましく生きぬく子ども達を育む学校教育の充実

事業開始の背景・経緯

良好な学習環境と安全・安心な学校運営を図るため、施設の維持管理をする必要がある。

事業概要

○施設維持修繕

学校施設要望等による修繕、病害虫防除、補修資材購入

○施設長寿命化（大規模改修）

- キュービクル改修・エアコン設置工事(桜台小、湯本小)
- 湯口小学校屋内運動場屋根改修工事
- 南城小学校北校舎屋上防水工事
- プール改修工事(新堀小、八重畑小)

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

- ・維持修繕等
各学校からの施設要望に基づき現地調査を行い、優先度を勘案しながら実施する。
- ・大規模改修等
学校行事の状況をみながら長期休業期間や休校日に実施するなど学校運営に支障が出ないように実施する。

担当部署 部名 教育部 課名 教育企画課 担当係長 白藤 清和 内線 9-30-322

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

学校施設維持管理の課題

- ・施設の老朽化（雨漏り等）
- ・教育環境の変化（トビ、夏期の高気温）
- ・耐震対策（非構造部材）
- ・各種要望への対応

- (1)【施設維持修繕等】
- ・学校施設点検等に基づく修繕の実施（遊具、消防設備他）
 - ・日常生活で発生する修繕の実施（雨漏り、建具補修他）

- ①施設修繕等 19,919千円
【内容：通常修繕、学校要望への対応】
- ②病害虫防除業務 1,757千円
【内容：薬剤散布等によるアリカシロトリ等の防除、支障木の枝払い、伐採等】
- ③補修資材 643千円
【内容：グラント、駐車場への補修資材（砂、碎石）の購入】

- (2)【施設長寿命化等】
- 長寿命化計画に基づく計画的な事業実施（各種要望への対応）
- ・エアコン他
 - ・屋根改修等
 - ・プール改修

- ①キュービクル改修・エアコン設置工事 36,158千円
【内容：老朽化している屋外キュービクル（受変電設備）更新、職員室・保健室のエアコン設置 桜台、湯本】
※財源：まちづくり基金繰入金で対応
- ②屋内運動場屋根改修工事 9,011千円
【内容：湯口小屋内運動場の屋根改修】
- ③校舎屋上防水工事 6,908千円
【内容：南城小北校舎屋上防水改修】
- ④プール改修工事 12,641千円
【内容：新堀、八重畑プール改修】
- ⑤屋外環境整備 62,349千円（繰越明許分）
【内容：南城小運動場及び周辺環境整備等】
- ⑥非構造部材耐震化 40,178千円（繰越明許分）
【内容：石鳥谷小照明器具、屋内運動場屋根改修等】

教育環境の向上